

成長願い、汗だくで植樹



会報

モンゴル

VOL62 2014. 7. 2

●発行者 中山 喜重
 ●発行所 長野県モンゴル親善協会
 長野市県町532-3

変貌遂げるモンゴルで 所期の目的果たす

団長 原田 美登

今回のモンゴル訪問は、私にとりて4年振り5回目の旅だったが、参加メンバーにも恵まれ楽しく、かつ所期の目的を果たすことのできた旅だった。

久しぶりに見る彼の地は、首都ウランバートルはもとより、周辺の近郊に至るまで近代化に向けて大きく変貌していることに、まず驚かされた。

わが親善協会はここ数年、訪問団派遣の目的の一つに植樹を掲げている。今回の植樹場所はウランバートル「第55番学校」の校庭花壇。この学校は、モンゴルでも数少ない障がい児教育の先進校で、500名の生徒を60名余の教師スタッフで運営され、実績を挙げているとのことだった。

3種類の花木約50株を先生方と共に植え、女性の校長先生には以後の管理をお願いした。植樹後、同校会議室で植林コンサルタントのマクサル・シャルム氏からモンゴルの緑化活動について話を伺った。

砂漠化が問題となっている昨今、国レベルの緑化事業は緒に付いたばかりとの印象を受けた。特にウランバートルとその周辺では急速に進む都市化と経済成長の中で、大気汚染対策が急務と思われる。今後環境問題が重要課題になるだろうと想像される。

2年前訪問団が植樹した「新モンゴル高校」を訪ね、その後の状況を見た。一部に枯れた物も見られるが、順調に育っている。

今次訪問団のもう一つの目玉は、わが親善協会と交流のある前駐日大使・シゲジツド氏に会うことだった。帰国前日の夕食会で実現し、約2時間、モンゴルの実状を中心に説明を受けた。氏は現在、鉱物資源省の事務次官の立場にあり、モンゴルの豊

かな鉱物資源を生かした国家戦略に腐心し、多忙を極めている。特に日本の技術力には大きな期待を寄せていると語っている。私は今回のモンゴル行きを最後にと参加したが、いつの日か再びとの思いを起させられる程に魅力溢れるモンゴルを再認識させられる旅でもあった。

第25次モンゴル国植林交流団

2014年5月30日(金)～
6月4日(水)

■団長

原田 美登(協会副会長)

■団員

- 町田 正樹 運輸県連(連合長野)
- 内河 義高 労働金庫
- 中村 雅代 自治労長野県本部
- 伊東 浩 電機連合長野地協
- 小森 福治 一般
- 峯村理恵子 一般(協会事務局)

■日程

- 5月30日(金) 成田空港発。ウランバートル泊。
- 5月31日(土) 国立第55学校で植樹、新モンゴル高校の育成状況を視察。モンゴルの緑化活動について学習。ウランバートル泊。
- 6月1日(日) ガンタン寺見学。遊牧民家庭訪問。スッペノマドス・ツリーストキャンプ泊。
- 6月2日(月) 乗馬・ゴムボートで川下り体験。スッペノマドス・ツリーストキャンプ泊。
- 6月3日(火) カンミヤ工場などでショッピング。前駐日大使・シゲジツド氏と懇談。ウランバートル泊。
- 6月4日(水) 帰国。成田空港へ。解団式。

行動記録(抜粋)

5月30日(金) 晴れ

ウランバートルへ

- 11:45 成田空港第1ターミナル南ウイング階Hカウンター集合。チエックイン後、軽く食事。
- 15:06 離陸。ここからはモンゴル時間。
- 19:11 着陸。ガイドのガンホヤグ(ガン)さんと合流後、ホテルへ。ドライバーはジャグさん。
- 20:40 フラワーホテル到着。チエックイン後、ホテル内の中華レストランで夕食。
- 22:00 解散

5月31日(土) 快晴

国立第55学校で植樹

7:45 日本人墓地で墓参。モンゴル



慰霊碑の前に手を合わせ、哀悼の意を捧げる

8:45

赤十字社の方が案内してくれました。

日本人墓地出発。

9:20

国立第55学校到着。先生方や数人の子とも達と校庭で植樹作業。

11:00

2年前に植樹した新モンゴル高校到着。校内では、明日が子どもの日なので、職員の子とも達が歌などの発表会をしていた。

11:20

2年前に植樹した場所を案内していただく。あまり定着はしていないように思った。



2年前に植樹した新モンゴル高校の様子

11:40

ロシア料理のレストランで昼食。

13:45

第55番学校到着。緑化保全会社の社長さんからモンゴルの緑化活動の話を伺う。

15:30

ホテル到着。

18:00

民族舞踏コンサート鑑賞。

19:25

チンギスハン広場(旧スフバートル広場) 散策。明日の

21:40

子どもの日の準備やらで賑わっていた。ホテル到着。ケーブルテレビ局からの電波が届いていないため、テレビが見られない。

6月1日(日) 晴れ

ツーリストキャンプへ

8:53

ホテル出発。ドライバールのジャグさんの奥さんが出産とのことで、モギさんに交代。

9:00

ガンタン寺到着。本堂・観音堂を見学。

10:10

国立第55番学校で「モンゴルの大地に長野県の森をつくらう」の横断幕を広げて記念撮影。

11:27

チンギスハン像のある公園で休憩。

13:09

ステツペノマドス・ツーリ



15:45

ストキャンプ場に到着。レストランで食事。

16:40

キャンプ場が見えているので、ガンさんと峯村さんが歩いて帰る。他に同行希望者なし。途中、写真を撮ったり観察したり。5kmくらいかと思っただが、45分かかってキャンプ場に到着。

18:10

伊東さんのベッドが壊れる事件発生。スタッフに直してもらっても最終的には使用不能。

19:30

レストラン棟でホーシヨール(モンゴルの揚げ餃子)がメインの夕食。

23:30

外に出ると星空だったが、信州でも見られそうな星空だった。風が強くなり、ゲルも揺



遊牧民のバドバートルさんのお家で話を聞く団員

2014年7月2日-③

15 : 21
14 : 34
13 : 00
12 : 05
11 : 15
10 : 15

第1班出発。
第1班帰着。第2班出発。
第2班帰着。
昼食
スタッフがゴムボートに空気を
を入れてくれ、男性陣がボ
ートを車に積み込み出発。ス
タッフは付かないらしい。
川下り出発。スタッフがいな

6月2日(月) 晴れ(強風)
乗馬体験と川下り
5 : 00 スタッフがストーブに火を付
けに来てくれた。
7 : 30 朝食。このキャンプ場は温か
い食事が出てありがたい。
馬が4頭しか来ないので、2
班に分かれて乗馬体験をする
ことに。



伊東さんが休むためのベッドが壊れる・・・

れ、飛ばされてしまうのでは
と心配に。一晩中、強風でゲ
ルの覆いがバタバタうるさ
かった。

18 : 00
17 : 17

や牛に和み、歌を歌いながら
ゆつくり下る。途中、途中で
ドライバーさんが車を回して
くれるので安心。
キャンプ場近くで下船。
ガンさんとモギさんが車で出
かけた。後で聞くと、ガンさ



く、ガ
ンさん
が乗っ
てくれ
た。水
がポー
トの中
に入っ
てきて
水温が
低く足
が冷た
い。途
中、水
の馬



17 : 35
16 : 00
15 : 30

ホテル到着。
ロビー集合・出発。

14 : 40
14 : 05
12 : 45
11 : 50
10 : 45

この旅一番のスリル。
燻製チーズを買いに店が集
まっている建物に到着。先ほ
ど感動した焼肉の鍋と、ガン
さんの美人な奥さんに遭遇。
鍋を購入。
ホテルへ向けて出発。

6月3日(火) 雨
再びウランバートルへ
5 : 10 スタッフがストーブに火を付
けてくれた。昨日より暖かく
ゲルの中は熱いくらい。
朝食。
美人マネージャーに見送られ
てキャンプ場出発。来る時は
開いていたゲートが閉まって
いた。保護区の通行料金が必
要とのこと、支払ってゲー
トを開けてもらう。道中、モ
ンゴルの紹介DVDを流しな
がら説明してくれた。
韓国資本らしいホテル内の焼
肉レストランへ。焼肉の鍋に
感動。
カシミア工場に向けて出発。
GOBI FACTORY 到
着。隣のオーガニック店も覗
く。
通りの向かいの小物屋で革製
品などを購入。道路の横断は

8 : 15
7 : 30

19 : 00
夕食。乗馬した頃から見かけ
ていたイタリア人ファミリー
と「トグトーイ(乾杯)」。

17 : 45
20 : 30
23 : 00

日本料理店のあるホテルに到
着。前駐日大使・シグジッド
さんと会食・懇談。
ホテル到着。ガンさんと一部
のメンバーはホテル内のカラ
オケ店へ。
解散。



前駐日大使のシグジッド氏(左手前から2人目)と会食

6月4日(水) 曇り
日本へ向けて
5 : 30 ホテル出発。空港へ。
5 : 50 空港着。モギさん・ガンさん
とお別れ。
6 : 00 手荷物検査の前に、ホテルで
用意してくれた朝食をいただ
く。
7 : 25 搭乗開始。
7 : 57 離陸。朝食のサービス。ここ
からは日本時間。
13 : 40 成田空港到着。
14 : 30 解団式。



前事務局長の西澤 寛氏に代わり、就任しました波田野哲夫です。

創立から間もなく24年を迎えようとしている中で、私も1997年の第8

新事務局長です

各地のイベントに出展

モンゴル文化を紹介

協会では県内各地で開催される国際交流イベントへ参加し、モンゴルの民族衣装、馬頭琴などを展示。岩塩やフェルトのスリッパ、キーホルダーなどの小物の展示・販売などを行い、モンゴル文化の紹介活動を行っている。

次団と2012年の第23次団に参加しましたが、モンゴルの目まぐるしい経済の発展に驚きを感じました。その反面、大気汚染や草原の砂漠化など、環境に対する問題も深刻化しています。今後、友好国であるモンゴルとどう関わっていくべきか、皆様方と共に考え、最善なる行動を考えていきたいと思っております。どうか、皆様方の「指導」と「鞭撻」を賜りますよう、お願い申し上げます。



「上田市多文化交流フェスタ」は2013年12月21日、上田市中央公民館で行われた。協会から、西澤副会長、峯村・水野事務局員、上田市在住モンゴル人、留学生5人が参加した。

上田市多文化交流フェスタ

長野市でも例年11月に国際交流イベント「お！地球人ワールドフェスタ in 長野」が行われている。今年度は5月28日、長野市もんせんプラザで「第1回国際交流団体情報交換会」が行われ、萩原事務局員が出席した。市内で国際交流の活動をする19団体



「長野冬季オリンピック記念メモリアルタワー祭り」は2014年2月8日、JR長野駅東口で行われた。協会から、西澤副会長、ナランゴア・水野事務局員、留学生2人が参加した。

長野冬季オリンピック記念メモリアルタワー祭り

が、取り組みなどを紹介した。また、協会では信州新町のイベントにも参加している。
事務所 〒380-0808
長野市東町5-2-3 労働会館内
TEL: FAX
0269-269-9717
<http://w2avis.jp/mongol>
事務局は非常勤となっています。お問い合わせは留守番電話かFAXでお願いします。



「小諸市国際交流フェスティバル」は2014年5月25日、小諸市美南方丘小学校で行われた。協会から、中山会長、波田野事務局長・峯村事務局員、上田市在住モンゴル人親子が参加した。

小諸市国際交流フェスティバル